

一般会計の決算額は、歳入が177億160万円に対し、歳出は170億3,626万円です。この結果、6億6,534万円の黒字となり、明許繰越に伴い翌年度へ繰り越すべき財源1億2,386万円を差し引いた実質収支は5億4,148万円の黒字です。

歳入面では、地方消費税交付金や地方交付税、分担金及び負担金が減少した一方、ふるさと応援寄付金の大幅な増加をはじめ、地方特例交付金や基金からの繰入金、普通建設事業費に伴う国庫支出金及び市債が増加したことで、前年度に比べ歳入全体として42億7,751万円増加しました。

歳出面では、人件費及び扶助費、公債費の義務的経費が、4,239万円増加するとともに、新水泳場建設事業や箕島漁港産直施設整備事業費補助金、新都市公園整備事業などによる普通建設事業費も19億9,048万円増加しました。その他の経費では、ふるさと応援寄付金に伴う寄付記念品や発送等の経費による補助費等が9億1,602万円、物件費が3億5,580万円、積立金でもふるさと応援基金積立金により12億2,198万円それぞれ増加するなど、歳出全体として対前年度比45億2,786万円増加しました。

健全化判断比率は、実質公債費比率9.2%で、早期健全化基準の25.0%を下回っており、将来負担比率は、令和元年度は発生していません。また、資金不足比率は、病院事業会計において5.6%の資金不足が生じています。

令和元年度各会計の決算

(単位:万円)

会計区分	歳入	歳出	差引
一般会計	1,770,160	1,703,626	66,534
特別会計			
国民健康保険	430,716	411,164	19,552
初島財産区	498	328	170
漁業集落排水事業	5,817	5,812	5
介護保険	332,132	313,938	18,194
後期高齢者医療	78,289	77,212	1,077
合計	847,452	808,454	38,998
企業会計			
上水道事業	収益的 55,487	41,894	13,593
	資本的 13,110	42,197	△29,087
病院事業	収益的 269,892	285,098	△15,206
	資本的 39,344	49,758	△10,414

健全化判断比率等の公表

(単位:%)

区分	実質赤字比率 (一般会計の赤字割合)	連結実質赤字比率 (すべての会計を合算した赤字割合)	実質公債費比率 (一般会計における借金の実質負担割合)	将来負担比率 (一般会計において将来負担すべき借金の割合)
健全化判断比率	-	-	9.2(△1.1)	-
*早期健全化基準	14.02	19.02	25.0	350.0
*財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

【公営企業】

区分	上水道事業	病院事業	漁業集落排水事業
資金不足比率	-	5.6(+4.5)	-
*経営健全化基準	20.0	20.0	20.0

注) 赤字や資金不足がない場合「-」と表示。

() 内は平成30年度数値との増減。

*早期健全化基準や経営健全化基準を超えると、健全化計画の策定が義務づけられ、財政再生基準を超えると、財政再生団体として国の関与を受けて財政の再建に取り組むことになります。

決算額を家計に置き換えると・・・

(市民1人あたりの決算額) 27,544人(R2.3月末現在)

歳入	家計では	令和元年度1人あたり(円)
自財	市税、分担金及び負担金、使用料、手数料、寄付金、諸収入	給料・ボーナス等 276,366
主財	財産収入	財産売却や賃貸収入 1,045
源	繰越金	前年からの繰越 24,617
	繰入金	貯金の取り崩し 50,181
依財	地方交付税、国・県支出金、地方譲与税、各種交付金	親からの援助等 239,980
存財	市債	借入金 48,240
入	の合計	収入の合計(前年度) 640,429 (479,450)

歳出	家計では	令和元年度1人あたり(円)
義務的経費	人件費	食費等 82,386
	扶助費	医療費・教育費等 79,452
	公債費	借金の返済 41,894
物件費	光熱水費や電話代、衣料・日用品代等	82,989
維持補修費	自宅の補修費等	3,465
補助費等	自治会ほか各種会費等	103,516
投資的経費	自宅の増改築費、家具購入費等	94,734
繰出金	子どもへの仕送り等	50,721
積立金	貯金	71,931
投資及び出資、貸付金	株式投資や事業への出資、貸付等	5,185
歳出の合計	支出の合計(前年度)	616,274 (444,719)

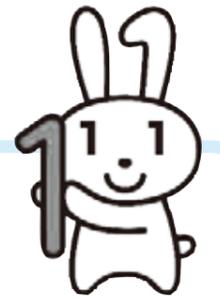
借金と貯金	令和元年度決算額	令和元年度1人あたり
市債(借金)残高(前年度)	101.4億円(99.0億円)	36.8万円(35.4万円)
財政調整基金(貯金)残高(前年度)	25.8億円(26.8億円)	9.4万円(9.6万円)



2月1日から「住民票の写し」と「印鑑登録証明書」のコンビニ交付を始めます!

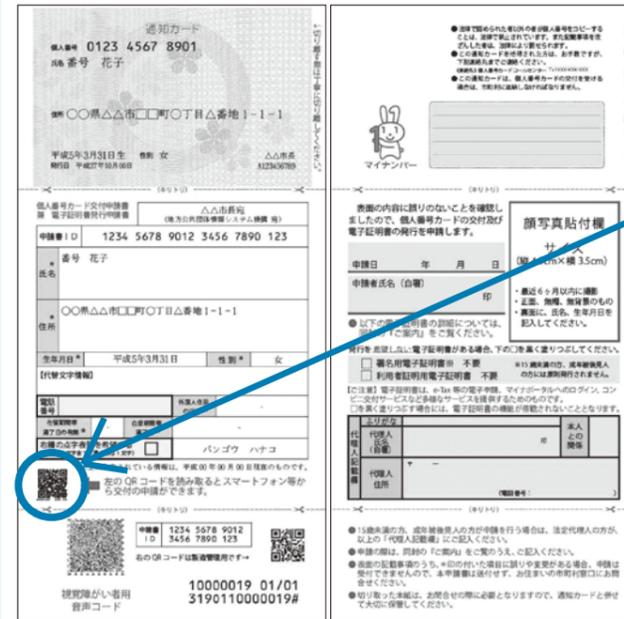
(コンビニに設置されているキオスク端末をご自身で操作していただきます)

- 利用可能時間 6時30分～23時
- 交付場所 全国のセブンイレブン、ローソン、ファミリーマート等 (キオスク端末が設置されているコンビニ等で利用できます。)
- 手数料 200円 (市役所窓口より100円お得です。)
- 必要なもの マイナンバーカード、暗証番号 (利用者証明用電子証明書・4桁)



▼マイナンバーカードの申請方法

- ①オンライン申請又は郵送申請 (ご自宅でもできます)
- ②市役所窓口でマイナンバーカードを受け取り (約1ヶ月後)



※「個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行申請書」にある住所等に変更のない方は下記の方法で申請できます。住所等に変更のある方は、市民課窓口で下記申請サポートをご利用ください。

【スマートフォンでオンライン申請】

通知カードの下部にあるQRコードを読み取り、申請サイトにアクセスし申請。

【郵送申請】

通知カードに写真を貼り必要事項を記入の上郵送。(送られてきた封筒を使用してください。)

市民課では、申請サポートを実施しています。写真撮影は無料です!お気軽にお声かけください。

お越しの際には、通知カードの下部「個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行申請書」又は運転免許証等本人確認書類をご持参ください。(保険証のみの場合は、もう1点(介護保険証等)ご持参ください。)

今年度最後の集団健診! 健診はもう受けましたか? 問 健康課TEL22-3512 保健センターTEL82-3223

実施日	健診場所	申込締切日
1月28日(木)	J Aありだ 宮原支所	1月14日(木)
2月7日(日)	保健センター	1月21日(木)

受付時間 8時～9時

※すべて無料です。

※事前に予約が必要です。

電話またはWebでお申込みください。



■特定健診

対象者 今年度40～74歳の市国保加入者

内容 問診・診察・身体測定・血圧測定・尿検査・心電図・血液検査

■がん検診

対象者 今年度に40歳以上になる市民

※受診できる検診はがん検診受診券に記載しています。

検診種別 胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・肝炎ウイルス